

令和6年度 よりよい保育者養成を目指して ～常葉大学と園・施設との協議会～

シンポジウム	協働する実習指導の実現に向けて						
<p>【概要】</p> <p>「よりよい保育者養成を目指して～常葉大学と園・施設との協議会～」において、一昨年度の分科会1「保育士養成倫理綱領に基づく実習施設との連携・協働」および昨年度のシンポジウム「協働する実習指導―質の高い保育者養成を実現するために―」では、令和2年6月20日に制定された「一般社団法人全国保育士養成協議会保育士養成倫理綱領」を取り上げた。特に、「実習施設に対する倫理的責任」として明記されている「Ⅱ-1 教職員等は、質の高い保育士養成を実現するために実習施設と連携・協働する。」に着目し、教育実習、保育実習（保育所・施設）それぞれの立場から、現場と養成校が協働する実習指導の在り方について、実習を核とした保育者養成について対話することで、保育者養成の目指すべき方向性を分かち合うことを目指した。</p> <p>令和2年に出された「保育の現場・職業の魅力向上に関する報告書」には、養成校入学者数が減少傾向にあること、保育の魅力や専門性が十分に発信されていないことを背景に、「養成校における教育の充実と質の向上」の必要性が示されている。また、その中で、実習指導の質の格差の改善に向けて、養成校と現場の実習指導者の共通研修の推進も提言されている。</p> <p>常葉大学と園・施設との協議会として実習指導の協働を目指して対話を行ってきた取り組みの3年目となる本シンポジウムでは、これまでの対話を机上の空論とせず、保育者の養成に関わる一人一人が一步踏み出し、協働する実習指導の実現に向かうための具体的な実践について考えていきたい。</p> <p><参考> ※クリックすると参考資料を参照できます</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育士養成倫理綱領 (PDF) ■厚生労働省・保育の現場・職業の魅力向上検討会「保育の現場・職業の魅力向上に関する報告書」(2020(令和2)年9月30日) (PDF) ■令和5年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業(こども家庭庁)「指定保育士養成施設及び実習先保育所の実習指導担当者に対する効果的な研修の在り方に関する調査研究」研究報告書 (PDF 本編 資料1～3 資料4～7) ■伊藤理絵・森広樹・中村章啓・牧野彰賢・池田美穂・藁科知行・松浦秩保子・遠藤知里(2024)「協働する実習指導：質の高い保育者養成を実現するために」保育・幼児教育研究年報, 1, pp. 37-48. (PDF) 							
【プログラム】							
時間	内容						
15:10～15:20	趣旨説明(伊藤)						
15:20～15:45 【話題提供】	鳶田弘子先生(名古屋短期大学保育科 准教授) 「チーム実習指導体制の構築と実践：現場・行政・養成校との協働を目指して」						
15:45～16:35 【指定討論】	1. 白鳥八重子 先生(幼保連携認定こども園常葉大学附属 たちばな幼稚園 実習担当) 2. 近藤 直子 先生(春日保育園 副園長) 3. 齋藤 眞寛 先生(NPO法人いろ葉 代表理事) 4. 林 久美子 先生(幼保連携認定こども園常葉大学附属 とこは幼稚園 実習担当)						
16:35～16:40	クロージング						
<p>【担当者】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">常葉大学保育学部</td> <td>准教授 伊藤 理絵</td> </tr> <tr> <td>常葉大学短期大学部保育科</td> <td>講師 森 広樹</td> </tr> <tr> <td>常葉大学保育学部</td> <td>准教授 寶來 敬章</td> </tr> </table>		常葉大学保育学部	准教授 伊藤 理絵	常葉大学短期大学部保育科	講師 森 広樹	常葉大学保育学部	准教授 寶來 敬章
常葉大学保育学部	准教授 伊藤 理絵						
常葉大学短期大学部保育科	講師 森 広樹						
常葉大学保育学部	准教授 寶來 敬章						